

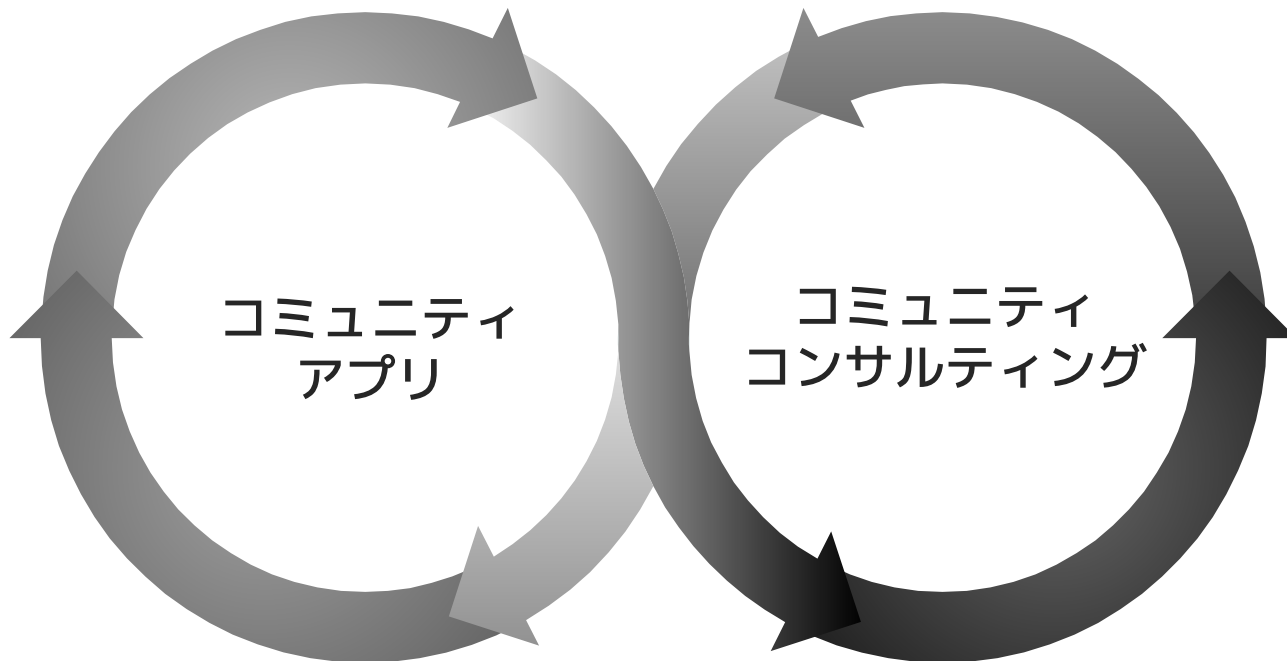
自助・共助型の オンラインコミュニティを活用した 地域活性化

株式会社テイラーワークス



Tailor Works

会社名	株式会社テイラーワークス (Tailorworks Inc.)
住 所	東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア39階
設 立	2018年5月
経営陣	代表取締役会長 山本 浩之 (共同代表) 代表取締役社長 難波 弘匡 (共同代表)
資本金	2億1,090万円 (資本準備金含む)
主要株主	静岡キャピタル株式会社 株式会社きらぼし銀行 株式会社きらぼしコンサルティング 株式会社コムレイズ・インキュベート 関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合 (池田泉州キャピタル株式会社) Jレイズ投資事業有限責任組合 (株式会社常陽キャピタルパートナーズ)
事業内容	コミュニティプラットフォーム事業 Tailor Works の企画・開発・販売・運用支援
認 証	ISMS 27001認証 (ISO/IEC27001) プライバシーマーク
受賞/採択	「コミュニティビジネスアワード2020特別賞」 「一般社団法人日本スタートアップ支援協会」 「Plug and Play Japan Summer/Fall 2022 Batchアクセラレータープログラム」 「Smart City Osaka Pitch 2022 優秀賞」

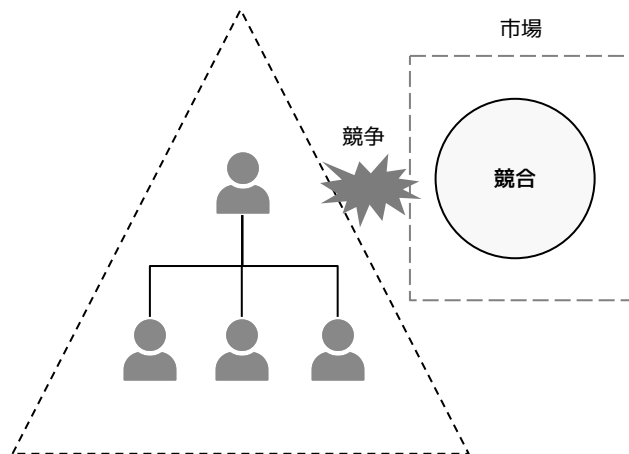


- プラットフォームの提供
- カスタマーサクセス支援

- コミュニティ立ち上げ
- コミュニティ活性化

2020年までのコミュニティや組織

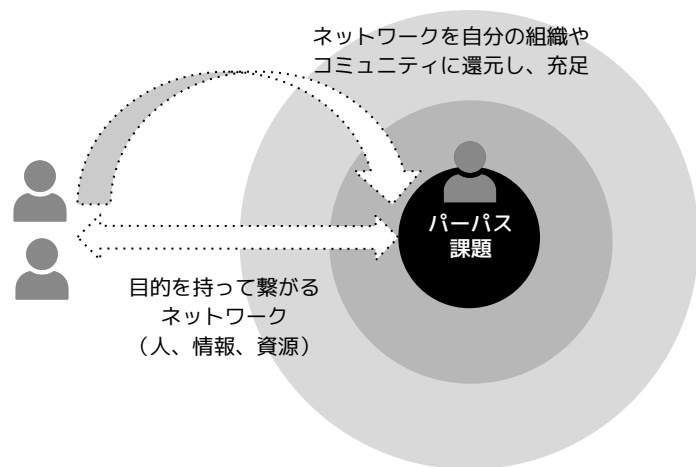
法人にフォーカスしたクローズドコミュニティ
(支配力、組織、ヒエラルキー依存)



- ハブ型／単一のコミュニティに所属
- 意見の同質化、視野の偏り、利己的
- 情報の精度、鮮度に課題

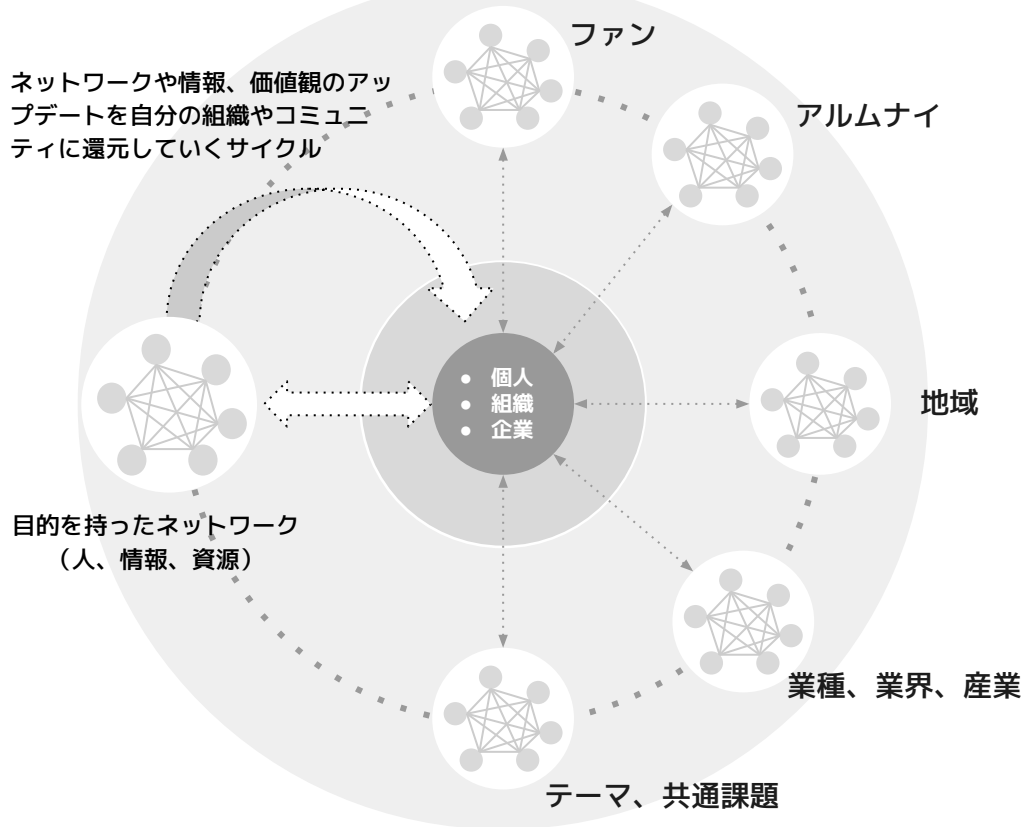
2020年以降のコミュニティや組織

個にフォーカスしたオープンコミュニティ
(パーパスや課題の軸にし、高いエンゲージメント)



- メッシュ型／複数のコミュニティに所属
- 他地域・業種を超えた情報交換、利他的
- 共通課題と目的で集い、情報の質と鮮度が高い

ステークホルダー(個人、組織、企業)



コミュニティオーナー

- ステークホルダーと関係性の深耕
- コミュニティ運営に課題を有している
- 個人、組織、企業が中心となり、メッシュ型コミュニティを組成

コミュニティ参加者

- 共通の軸（課題、テーマ）の繋がりを欲している
- 潜在課題を有しているがうまく言語化できない
- 交流やネットワーキングによる気づきを得たい
- 多様な意見を得て、自己成長を促したい

多様なステークホルダーを巻き込み、共助型コミュニティの創出

Tailor Works

コミュニティオーナー

企業、団体、自治体、金融機関
VC、OI事業者 etc

ビジネスユーザー

地域企業、自治体、起業家
フリーランス etc

関係人口

学生

地元学生、留学生 etc

海外人材

その他

アドバイザー、パートナー企業、
退職者、業務委託 etc

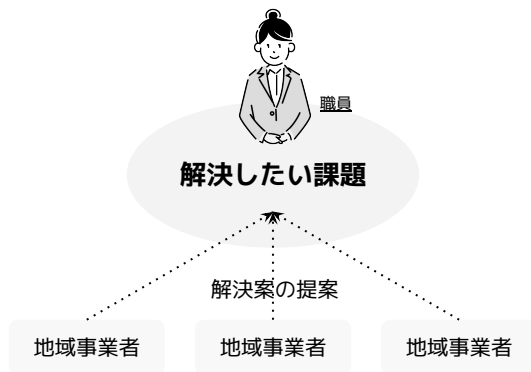


コミュニティの ゴール

公民共創による市民サービスの向上、魅力・愛着の向上、地域経済の活性化
連携・協働する民間事業者の企業価値の向上、ビジネスチャンスの提供
社会課題を解決するイノベーションの創出拠点をつくる ほか

現状 AsIs

市を中心とした課題の解決

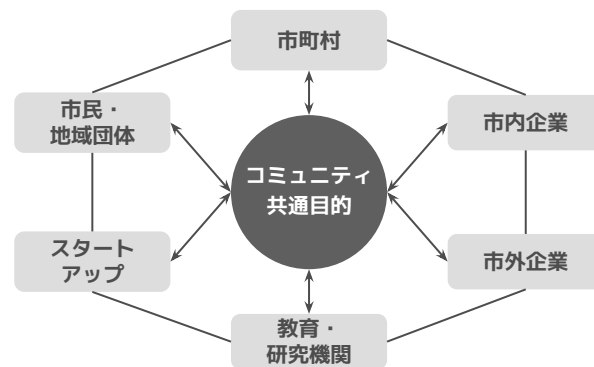


- 市のリソースに左右される
- 市が認識している課題に限定される

理想の状態 ToBe

各者の強みを活かして未来に向けた共創価値を創出

あらゆる主体がつながることによる共創チャレンジ



- 多様な価値観・スキルを持つメンバーが主体となってつながれる
- 課題の特定段階から民間事業者も関われる

コミュニティの
ゴール

公民共創による市民サービスの向上、魅力・愛着の向上、地域経済の活性化
連携・協働する民間事業者の企業価値の向上、ビジネスチャンスの提供
社会課題を解決するイノベーションの創出拠点をつくる ほか

1st : 課題の可視化・蓄積

コミュニティの開設

参加メンバーの確保

課題の可視化・集積

2nd : 課題解決の事例化

課題解決事例・
ロールモデルの創出

ソリューションの集積

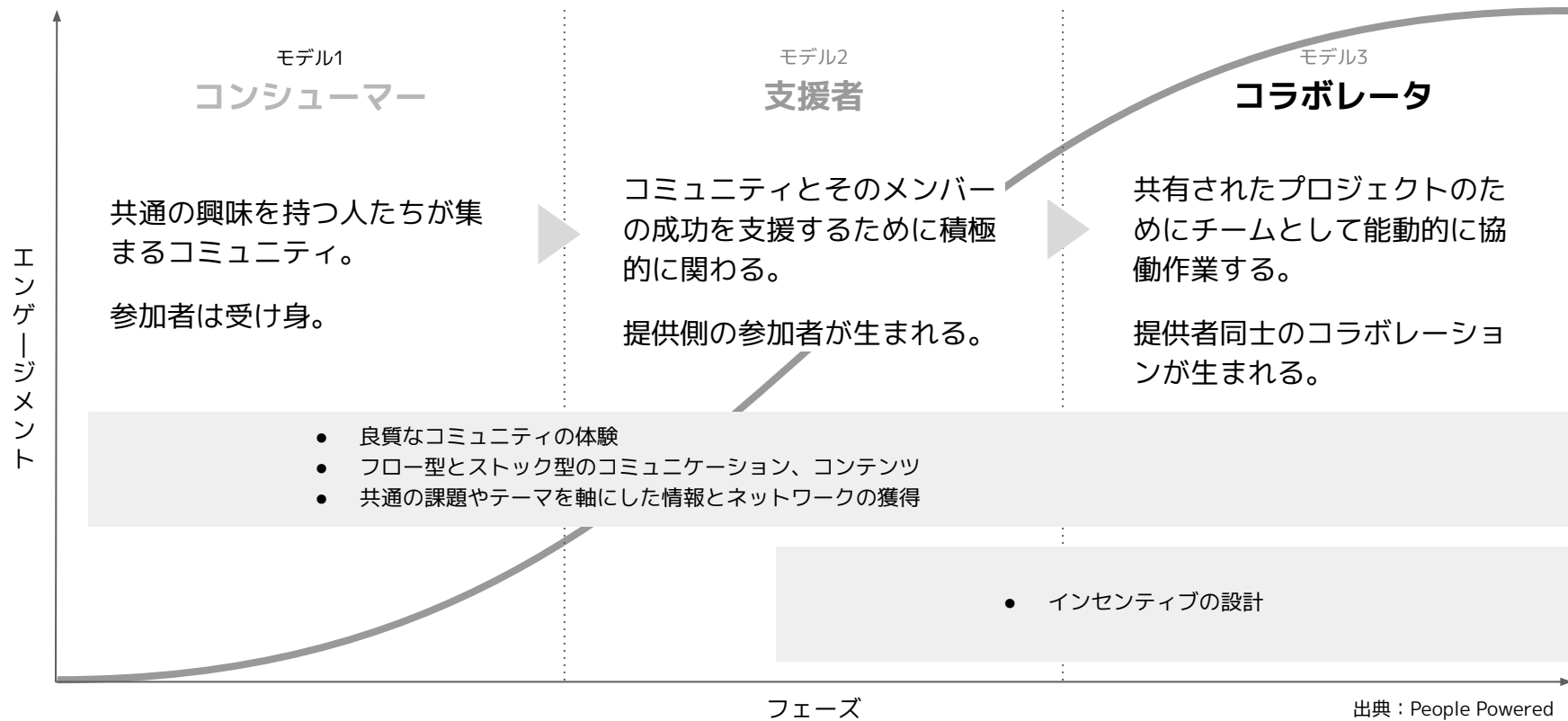
ステークホルダーの拡大

3rd : イノベーション創出の拠点化

社会的・経済的インパクトのある
イノベーションの連続的な創出

社会課題解決の体系化

イノベティブな人材の集積



コミュニティオープンに向けて、各種コミュニティ設計、操作方法のレクチャーを進める最初の7日間。
各回ごとにインプットと宿題を繰り返し、コミュニティデザインキャンパスの完成を目指します。

Day1	オンボーディング内容を理解しましょう - 関係者顔合わせによるコミュニティの導入背景/目的のすり合わせ - Day2以降のオンボーディングのスケジュールの策定 - コミュニティオープン日の確定 - コミュニティオープンまでに用意が必要な情報の確認
Day2	コミュニティのゴールを設定してみましょう Day1をもとに言語化、整理の実施
Day3	コミュニティのKGI/KPIを設定してみましょう 自部門のKGI/KPIから逆算したコミュニティのKGI/KPI設定
Day4	コミュニティメンバーの整理及びターゲットペルソナを設計してみましょう - コミュニティメンバーの洗い出し、各役割の明確化 - コアメンバーとなるペルソナの策定
Day5	初動コンテンツを考えてみましょう - 既存コンテンツの有無の確認 - 年間スケジュールの策定
Day6	Tailor Worksの使い方をマスターしましょう テクニカルレクチャー
Day7	コミュニティをオープンしましょう - コミュニティデザインキャンパスの最終確認 - オープン後の流れの確認



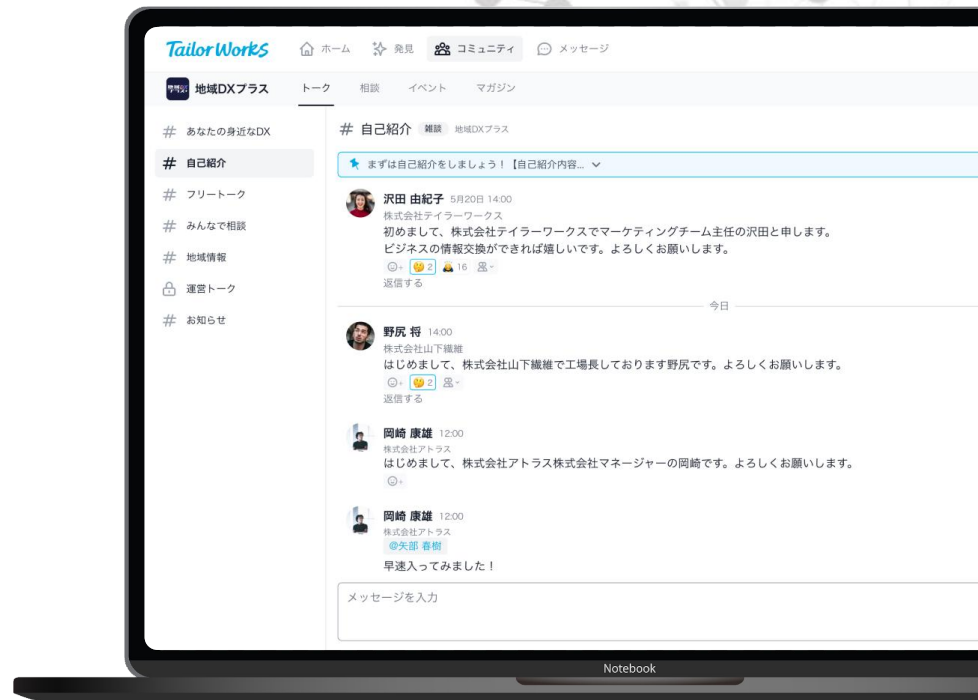
コミュニティアプリ Tailor Works

多様なステークホルダーを巻き込んで、課題解決／
共助コミュニティを組成するコミュニティアプリ

トークルーム

グループのチャットルームを作成し、メンバーとコミュニケーションを取ることができます。

トークルームの公開／非公開設定も可能で、悩み相談や自己紹介、参加者限定のグループトークルーム等の作成が可能です。
インタラクティブにスピーディーに、**フロー型のコミュニケーション**のための機能です。



相談投稿

コミュニティ参加者が他のコミュニティ参加者に「相談」をすることができます。

コミュニティ参加者の課題やニーズを貯めるストック型のコミュニケーションで、情報交換や提案、アイディエーションといった課題解決を共創していくことが可能です。



イベント & バーチャル ネットワーク

コミュニティ参加者向けにイベントを開催することができます。

フロー型のコンテンツを提供します。

イベント申し込みページの立ち上げ、申込者管理、オンライン配信、バーチャルネットワークなど、イベントや交流会をキッカケにしたネットワークの醸成、交流促進を提供します。



マガジン

コミュニティ参加者向けにコンテンツ作成、掲出ができます。

利用用途は様々で、イベントレポートやコミュニティ参加企業やメンバーの紹介、情報記事掲出など、参加者のニーズに合わせた情報コンテンツの作成と管理が可能です。

ストック型のコンテンツになるので、コミュニティ参加者へコミュニティルールの共有なども行えます。



バックヤード & ダッシュボード

コミュニティ管理機能とコミュニティ分析機能です。

バックヤードでは、コミュニティ参加者の申請管理やトークルームの管理、相談投稿管理など、コミュニティ内の情報の管理が可能です。

ダッシュボードは、コミュニティ分析を支援します。ユーザーそれぞれの活動ログを記録して、コミュニティ全体の指数を可視化します。

